

# 令和3年度上越市美術展覧会 第1回運営委員会

## 次 第

日時 令和3年5月31日（月） 午後1時30分から

会場 高田城址公園オーレンプラザ 研修室・会議室

### 1 開 会

### 2 委員及び事務局紹介

### 3 議 題

(1) 第50回記念上越市美術展覧会の開催について（非公開）

(2) 第50回記念上越市美術展覧会について

ア 開催計画について（公開）	1
イ 展示レイアウトについて（公開）	2
ウ 審査員及び特別展示について（非公開）	7
エ 応募要項について（公開）	10
オ 作品鑑賞会について（公開）	12
カ その他（公開）	13

### 4 閉 会

## 上越市美術展覧会運営委員名簿

【任期：令和3年4月1日～令和4年3月31日】

No	部門	氏名	役職等
1	日本画	洞谷 亜里佐	上越教育大学 教授
2		小林 充也	日展会友
3	洋画・版画	筑波 進	日本美術家連盟会員
4		五十嵐 正	市展無鑑査
5	彫刻・立体造形	松尾 大介	上越教育大学 教授
6	工芸・グラフィックデザイン	大藏 豊彦	日本工芸会正会員
7		兪 期天	上越教育大学 助教
8	書道	押木 秀樹	上越教育大学 教授
9		山田 真一	久比岐野書道会 会長
10	写真	藤野 正二	日本写真協会会員
11		関 敏雄	市展無鑑査
12	学識経験者	齋藤 祐介	新潟日報社 上越支社長

# 令和3年度上越市美術展覧会

## 第1回運営委員会 会議資料

## 第 50 回上越市美術展覧会 開催計画

### 1 会期

令和 3 年 10 月 2 日（日）～10 月 10 日（日）[9 日間] 午前 10 時～午後 6 時

※2 日（日）午前 9 時 30 分から表彰式、開場式を実施

※10 日（日）は作品返却のため午後 4 時まで

### 2 会場

高田城址公園オーレンプラザ、ミュゼ雪小町

### 3 各部門展示会場

施設名	部屋名	第 50 回	第 49 回（参考）
高田城址公園 オーレンプラザ	ホール	日本画 洋画・版画	日本画 洋画・版画 工芸・グラフィックデザイン 彫刻・立体造形
	研修室・会議室	工芸・グラフィックデザイン 彫刻・立体造形	/
	スタジオ	特別展示	/
ミュゼ雪小町	ギャラリー	書道	書道
	A・B・C	写真	写真
	多目的室	写真	写真

### 4 作品審査

9 月 23 日（木・祝）AM 運営委員会 [入賞数・佳作数を決定]

PM 審査①【彫刻・立体造形】

25 日（土） 審査②【彫刻・立体造形を除く 5 部門】

### 5 表彰式・開場式

新型コロナウイルス感染症対策として、時間短縮、来賓招聘人数の削減などを今後検討する

### 6 シャトルバスの運行について

新型コロナウイルスの状況を踏まえ運行を今後検討する

令和3年度 第50回記念上越市美術展覧会 展示レイアウト (案)  
オーレンプラザ会場【全体】

<凡例>

- 受付
- 動線
- ベルトパーテーション

彫刻・立体造形  
工芸・グラフィックデザイン  
[研修室・会議室]

特別展示  
[スタジオ]

日本画  
洋画・版画  
[ホール]

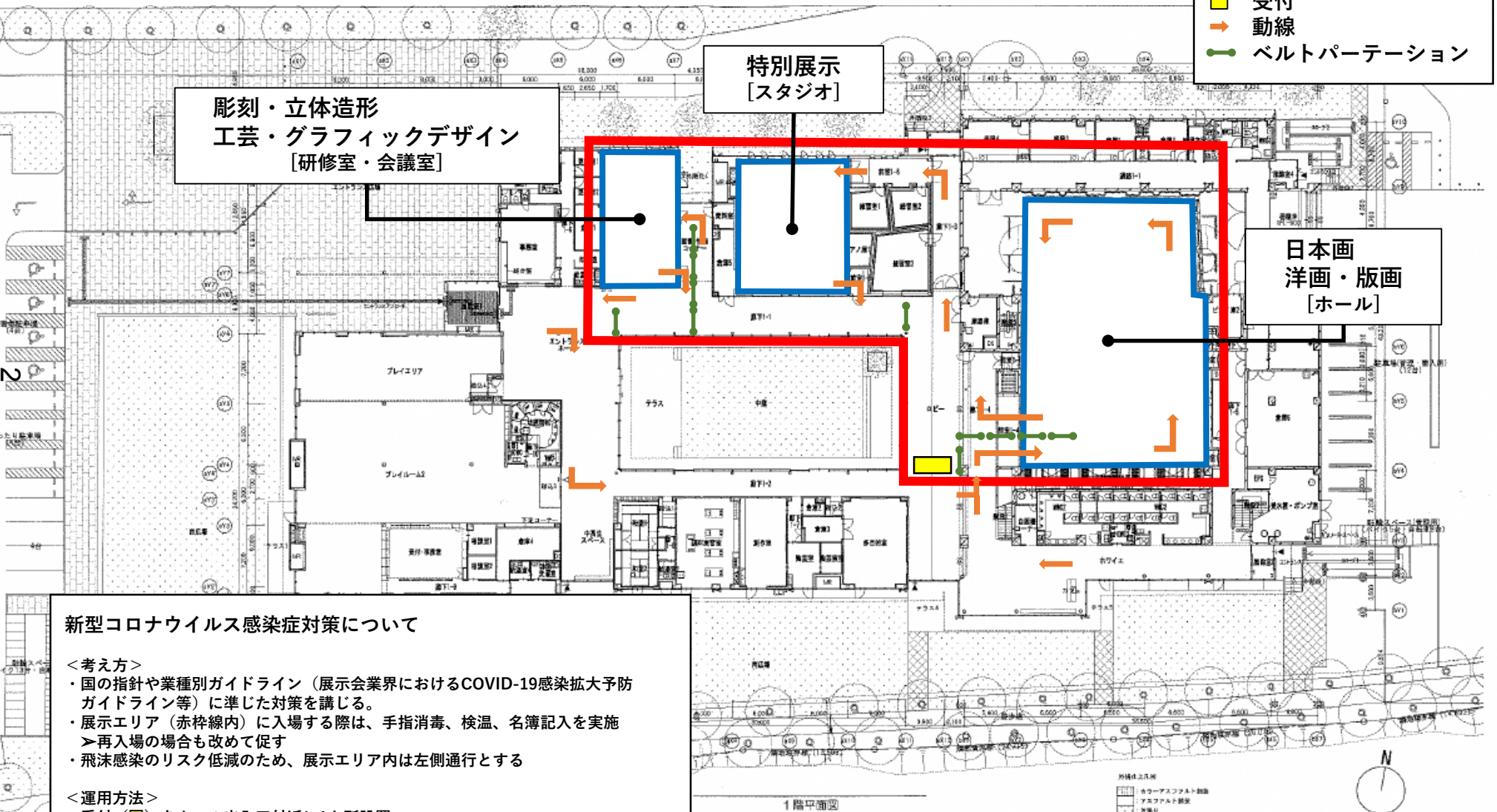
新型コロナウイルス感染症対策について

<考え方>

- ・国の指針や業種別ガイドライン（展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン等）に準じた対策を講じる。
- ・展示エリア（赤枠線内）に入場する際は、手指消毒、検温、名簿記入を実施  
>再入場の場合も改めて促す
- ・飛沫感染のリスク低減のため、展示エリア内は左側通行とする

<運用方法>

- ・受付（■）をホール出入口付近に1か所設置
- ・受付で手指消毒、検温、名簿記入を実施

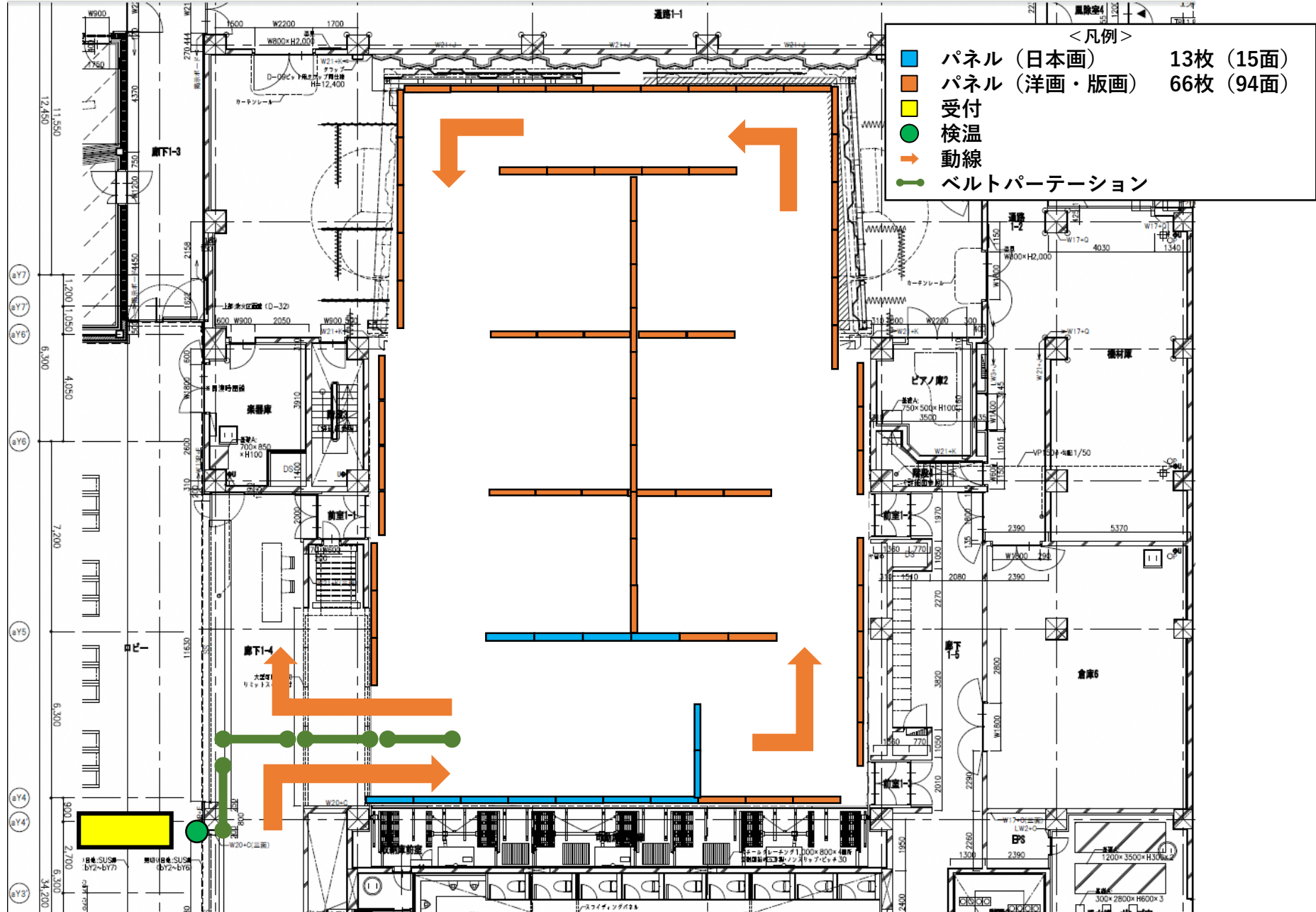


所轄庁名称

- コーポレートフロント施設
- アスファルト舗装
- 遊歩機
- コンクリート舗装（電線埋設）

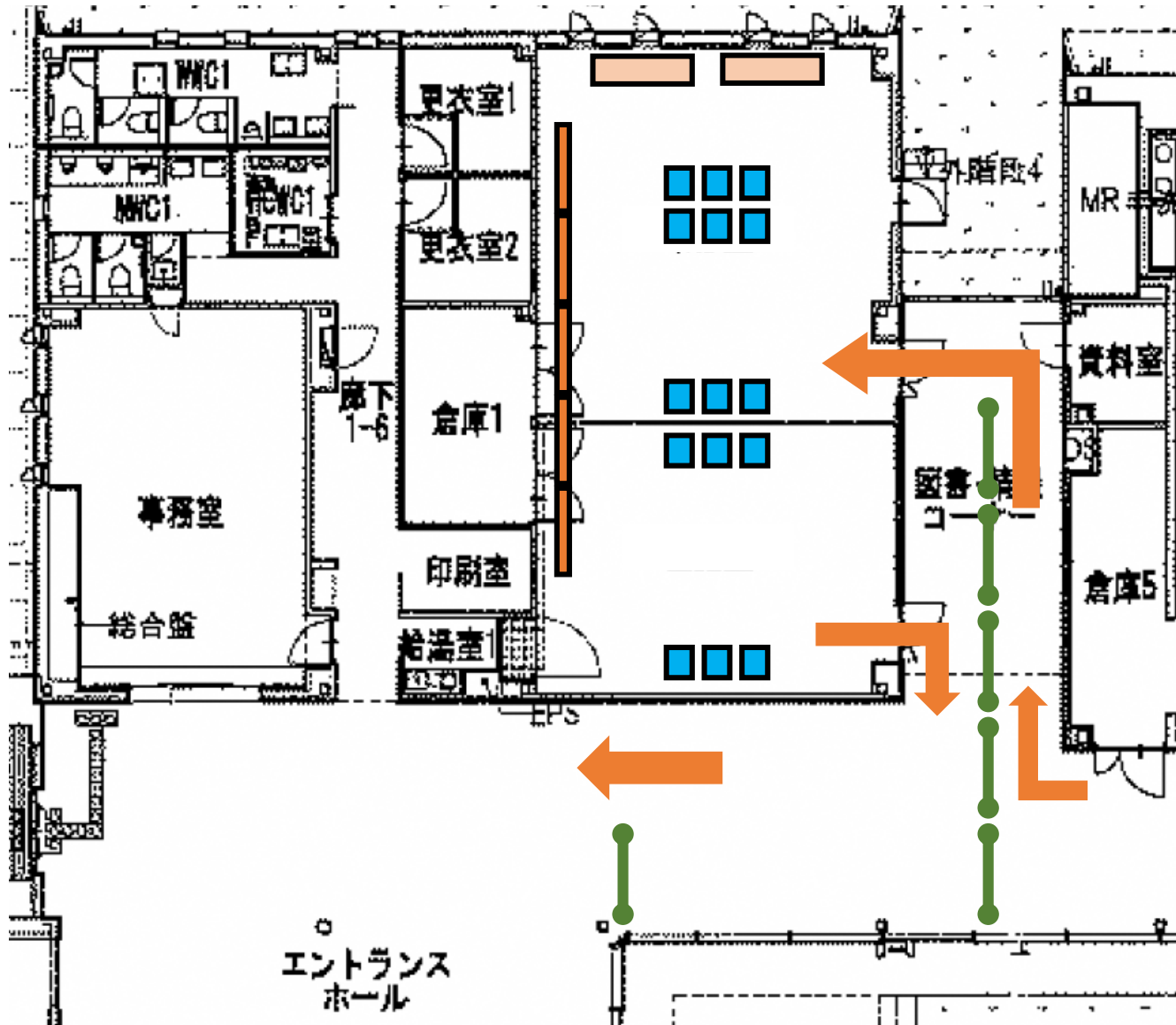
1階平面図

令和3年度 第50回記念上越市美術展覧会 展示レイアウト (案)  
オーレンプラザ会場【ホール】



令和3年度 第50回記念上越市美術展覧会 展示レイアウト (案)  
 オーレンプラザ会場【研修室・会議室】

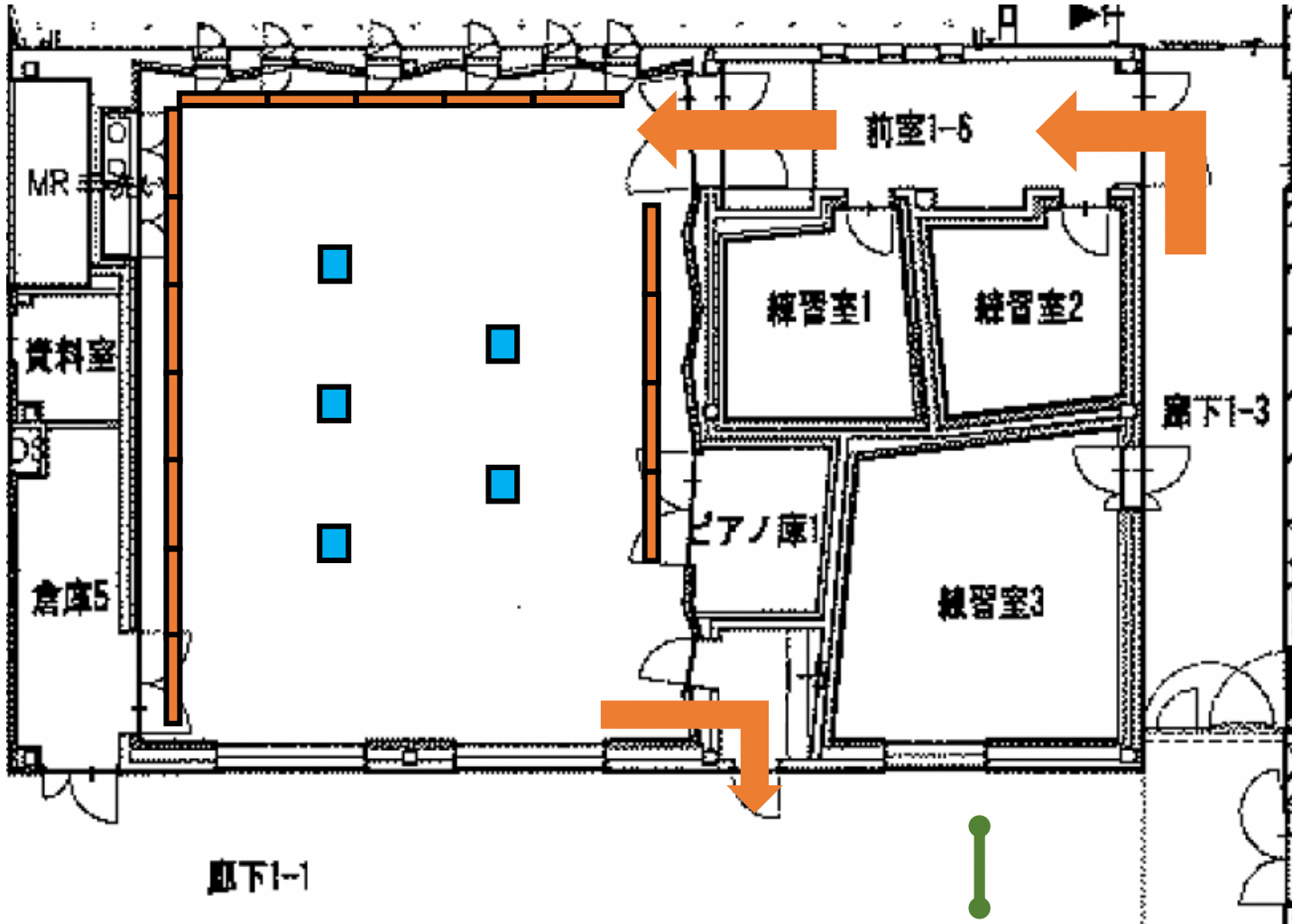
- <凡例>
- 首台 (彫刻・立体造形) 15台
  - パネル (工芸・グラフィック) 5枚
  - 展示台 (工芸・グラフィック) 2台
  - 受付
  - 検温
  - 動線
  - ベルトパーテーション





令和3年度 第50回記念上越市美術展覧会 展示レイアウト (案)  
 オーレンプラザ会場 【スタジオ】

- <凡例>
- パネル 16枚 (4部門×3人)
  - 首台 5台 (2部門)
  - 動線
  - ベルトパーテーション





- 特記事項
- ・土足用フロアシート敷設
  - ・内扉が開き

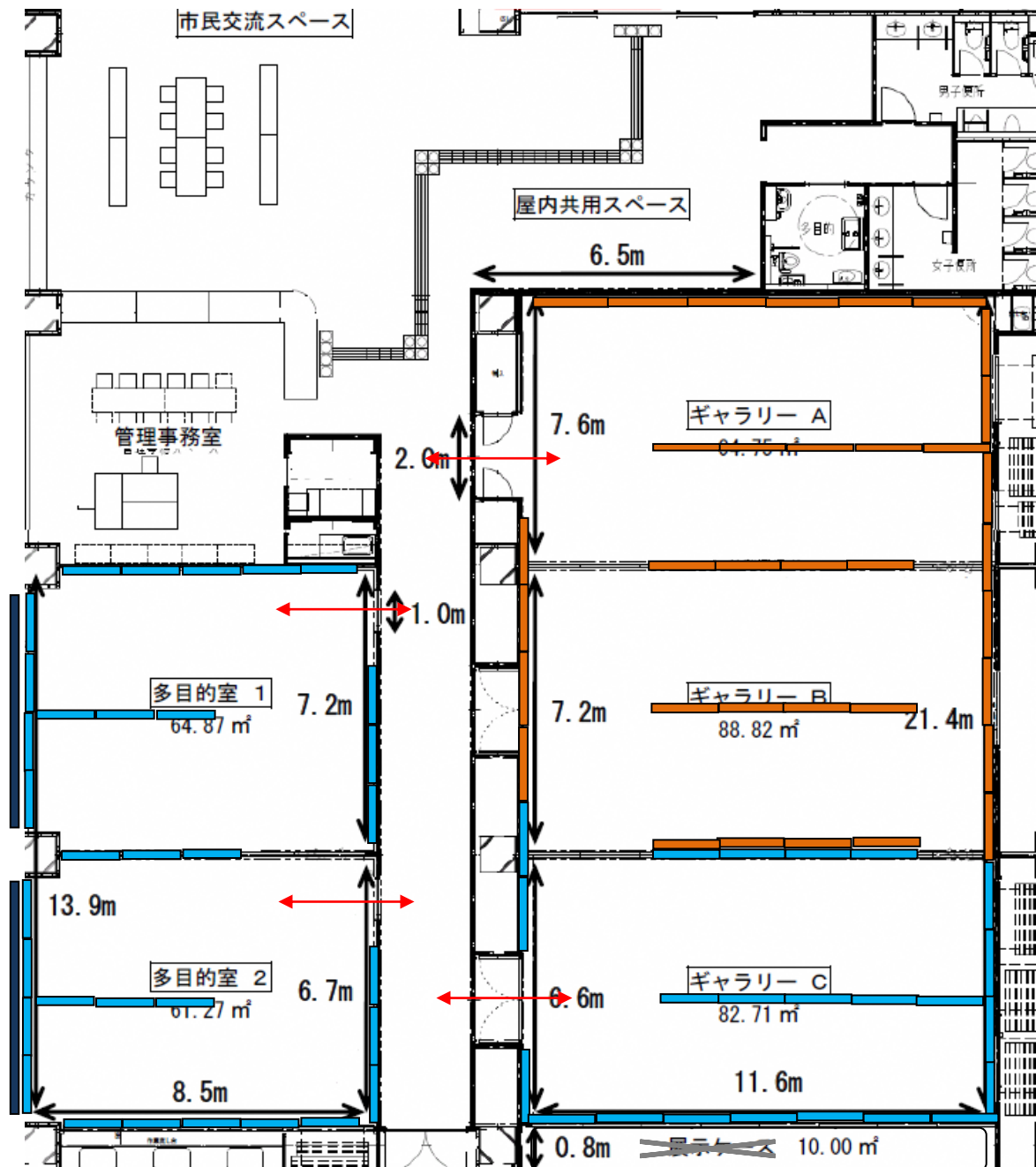
5



令和3年度 第50回記念上越市美術展覧会 展示レイアウト (案)  
 ミュゼ雪小町会場

- |   |    |       |             |
|---|----|-------|-------------|
|  | 書道 | 展示パネル | 50枚 (ギャラリー) |
|  | 写真 | 展示パネル | 58枚 (ギャラリー) |

※多目的ホールは、出品状況に応じ使用



35面 (180cm×120cm パネル換算)

77面 (可動式パネル換算)

70面 (可動式パネル)  
 9面 (展示ケース前有孔パネル)

## 審査員及び特別展示について

### ■審査員について

部門	氏名	役職等
日本画	倉島 重友	日本美術院同人 広島市立大学名誉教授
洋画・版画	司 修	法制大学名誉教授
彫刻・立体造形	中村 義孝	一陽会運営委員 筑波大学名誉教授
工芸・グラフィックデザイン	太田 公典	愛知県立芸術大学名誉教授 瀬戸陶芸協会会長
書道	市澤 静山	信州大学名誉教授 日展特別会員
写真	林 義勝	日本写真家協会会員

### ■作品講評会について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、密集・密接を防ぐため、実施しない

### ■特別展示について

会 場	高田城址公園オーレンプラザ スタジオ
搬入・設置	9月23日（木・祝）午後（時間未定）
作品規格	別紙「審査員作品規格一覧」のとおり

### ■懇親会について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施しない

※参考：感染リスクが高まる「5つの場面」

## 特別展示 審査員作品規格一覧

品物種別	作品規格	梱包後の規格
日本画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック及びアクリル額装 (ガラス額装は不可)</li> <li>・ヒートン、紐を装着</li> <li>・20号以内</li> <li>・5 k g 以内 (額縁含む)</li> </ul>	3辺の合計が200 c m以内 30 k g 以内
洋画・版画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック及びアクリル額装 (ガラス額装は不可)</li> <li>・ヒートン、紐を装着</li> <li>・20号以内</li> <li>・5 k g 以内 (額縁含む)</li> </ul>	
彫刻 ・立体造形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・50 c m × 50 c m × 50 c m 以内</li> <li>・30 k g 以内 (梱包材の重さ込)</li> </ul>	
工芸 ・グラフィックデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・50 c m × 50 c m × 50 c m 以内</li> <li>・30 k g 以内 (梱包材の重さ込)</li> </ul>	
書道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック及びアクリル額装 (ガラス額装は不可)</li> <li>・ヒートン、紐を装着</li> <li>・縦140 c m 以内、幅70 c m 以内 (額縁は含まない) ※縦横の長さの合計が180cm以内</li> <li>・5 k g 以内 (額縁含む)</li> </ul>	
写真	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック及びアクリル額装 (ガラス額装は不可)</li> <li>・ヒートン、紐を装着</li> <li>・重量：5 k g 以内 (額縁含む)</li> <li>・サイズ：A2程度</li> </ul>	

# 感染リスクが高まる「5つの場面」

## 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



## 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



## 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



## 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



## 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



# 第50回記念上越市美術展覧会 応募要項 (案)

主催	上越市	
会期・時間	令和3年10月2日(土)～10日(日) 午前10時～午後6時(最終日は午後4時まで)	
展示会場	高田城址公園オーレンプラザ	日本画、洋画・版画、彫刻・立体造形、 工芸・グラフィックデザイン
	ミュゼ雪小町(あすとぴあ高田5階)	書道、写真

作品受付 搬入・搬出	<b>■作品受付、搬入</b>															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>部門(案)</th> <th>受付場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">9月21日(火)</td> <td>日本画</td> <td rowspan="4">高田城址公園オーレンプラザ</td> </tr> <tr> <td>洋画・版画</td> </tr> <tr> <td>彫刻・立体造形</td> </tr> <tr> <td>工芸・グラフィックデザイン</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">9月22日(水)</td> <td>書道</td> <td rowspan="2">ミュゼ雪小町(あすとぴあ高田5階)</td> </tr> <tr> <td>写真</td> </tr> </tbody> </table>			日付	部門(案)	受付場所	9月21日(火)	日本画	高田城址公園オーレンプラザ	洋画・版画	彫刻・立体造形	工芸・グラフィックデザイン	9月22日(水)	書道	ミュゼ雪小町(あすとぴあ高田5階)	写真
	日付	部門(案)	受付場所													
9月21日(火)	日本画	高田城址公園オーレンプラザ														
	洋画・版画															
	彫刻・立体造形															
	工芸・グラフィックデザイン															
9月22日(水)	書道	ミュゼ雪小町(あすとぴあ高田5階)														
	写真															
<p>※時間はいずれも<b>午前10時～午後7時まで(厳守)</b>です。          ※受付にて<b>出品目録、審査結果通知のはがき、釈文(書道部門のみ)</b>を提出してください。          (出品票に書かれた内容で目録を作成します。)          ※複写式の<b>出品票も必要事項をご記入の上、提出してください。</b>          ※作品搬入時の駐車場については、別紙案内をご参照ください。          ※業者搬入により出品する場合は、出品票の貼り間違いが無いよう、業者との調整をお願いします。</p> <p><b>■作品搬出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入賞作品及び入選作品、無鑑査作品は、<b>10月10日(日)午後4時から7時まで、</b>  <b>または10月11日(月)午前9時から午後5時までの間に</b>各展示会場から搬出してください。</li> <li>選外作品は、10月2日(土)からの会期中、各展示会場で「預り証」と引き換えにお渡しします。(※初日は午後4時から)</li> </ul>																

審査員	日本画	〇〇 〇〇 (〇〇大学名誉教授)
	洋画・版画	△△ △△ (△△大学名誉教授)
	彫刻・立体造形	◇◇ ◇◇ (◇◇大学名誉教授)
	工芸・グラフィックデザイン	◆◆ ◆◆ (◆◆大学名誉教授)
	書道	▲▲ ▲▲ (▲▲大学名誉教授)
	写真	●● ●● (●●協会会員)

審査	<ul style="list-style-type: none"> <li>出品作品の審査は9月●●日(●)午後●時から各部門展示会場で行いますが、審査中は入場できません。</li> <li>審査結果は出品者に通知し、入選作品のみ展示します。入選証の交付はいたしません。</li> <li>審査及び展示について、出品者は異議を申し立てることができません。</li> <li><b>指導者の指導過多と認められる場合は、入選あるいは入賞を取り消すことがあります。</b></li> </ul>	
	入賞	入選作品で優秀なものには市展賞、優秀賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞を贈呈します。
	佳作	入賞作品(市展賞、優秀賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞)以外の入選作品の中から、優れた作品を佳作として認定します。 ただし、佳作は入賞歴に含まれません。
	講評	9月●●日(●)審査終了後、審査員による作品講評会を午後3時30分から行います。参加される方は各部門展示会場までお越しください。 なお、審査状況により早く講評を始めることもありますので予めご了承ください。

出品手数料	各部門 1点 2,000円《2点で4,000円になります。》 ※令和4年3月31日時点で18歳以下の人は、1点500円。
-------	---

<b>出品規定</b> <small>(各部門共通)</small>	<p>※<u>これまでに審査を受けていない未発表作品。</u></p> <p>※各部門ともガラス額装は使用不可とします。(プラスチック及びアクリル額装は使用可)</p> <p>※壁面に掲示する作品は、<u>作品重量に耐えるヒートンと紐を必ず付けてください。</u></p> <p>紐切れ等による破損の責任は負いません。</p> <p>※展示時の安全性・安定性に不安がある作品は、下記の規定にかかわらず、不可とします。</p> <p>※出品点数は、各部門とも1人2点までとします。</p>
<b>出品規定</b> <small>(部門別)</small>	<p><b>第1部 日本画</b> (彩色・水墨ほか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>額縁付きで8号～50号以内とします。長尺物は、面積換算して先サイズ以内とします。</li> </ul> <p><b>第2部 洋画</b> (油彩・水彩・パステルほか) ・ <b>版画</b> (木版・リトグラフ・セリグラフほか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>洋画…額縁付きで8号～50号以内とします。 ・ 版画…A4判～A1判以内とします。</li> </ul> <p><b>第3部 彫刻</b> (塑像・木彫・石彫ほか) ・ <b>立体造形</b> (オブジェ・インスタレーションなど立体による自由な作品)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>底面積は150cm×150cm以内、高さ200cm以内、重量100 kg以内とします。</li> <li>出品目録に材質を必ず記入してください。</li> </ul> <p><b>第4部 工芸・グラフィックデザイン</b></p> <p><b>【工芸】</b> (金工・陶芸・染織・木竹紙工・人形・七宝・漆芸ほか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>壁面を使用する作品は、縦180cm×横140cm以内とします。</li> <li>立体作品は、底面積は150cm×150cm以内、高さ200cm以内、重量100 kg以内とします。</li> <li>工芸作品は、出品目録に材質を必ず記入してください。</li> </ul> <p><b>【グラフィックデザイン】</b> (手描き作品、デジタル作品)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A4判～B1判とします。</li> <li>デジタル作品(静止画・プリントアウトしたもの)、手描き作品(コラージュも含む)、または併用も可とします。</li> <li>額装またはパネル仕上げとします。また、既成作品の複製は不可とします。</li> </ul> <p><b>第5部 書道</b> (書・篆刻・刻字)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>縦作品は、縦182cm×横85cm以内、横作品は横167cm×縦76cm以内とします。</li> <li>作品寸法は、額装または枠の仕上がり寸法とします。(軸装は不可とします)</li> <li>釈文を作品とともに提出してください。</li> </ul> <p><b>第6部 写真</b> (フィルム写真・デジタル写真)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単写真は、プリントサイズで半切～全倍以内とし、額又は枠のサイズを73cm×103cm以内とします。</li> <li>組写真は、額又は枠のサイズを73cm×103cmとします。</li> <li>デジタル加工が著しいと認められたものは不可とします。</li> </ul>
<b>出品作品留意事項</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出品作品は十分に保護しますが、不慮の災害、事故または搬出指定時間を過ぎたものについては、その責任を負いません。</li> <li>著作権・肖像権や、盗作・類似作品などを含め問題が生じないよう留意ください。</li> <li>なお、上記に該当する場合は、作品の展示、審査結果を取り消す場合があります。</li> <li>当該事案に関する訴訟等には主催者は一切関知いたしません。</li> <li>入賞、入選作品の著作権は、市展開催中、事務局に帰属します。</li> <li><b>入選・入賞した作品は、目録に氏名・題名を掲載します。また、目録は上越市ホームページにも掲載します。(入賞作品は写真も掲載します。)</b></li> <li>出品票等に記載された個人情報、上越市美術展覧会に関する業務以外には使用しません。</li> <li>なお、受賞者については、連絡先を報道機関に情報提供させていただきます。</li> </ul>
<b>開場式・表彰式</b>	<p>開場式・表彰式については、別途ご案内いたします。</p>
<b>無鑑査推薦</b>	<p>市展の同一部門において一定の成績をおさめた方を、無鑑査出品候補者として市展運営委員会に推薦します。</p>
<b>問合せ</b>	<p>上越市美術展覧会事務局 (上越市教育委員会 社会教育課)  〒942-8563 上越市下門前1770番地 (上越市教育プラザ内) Tel.025-545-9245</p>

## 作品鑑賞会について

### ■令和3年度の開催について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、密集・密接を防ぐため、実施しない

### ※運営委員からの所感寄稿について

例年同様、各部門の運営委員から部門ごとの講評の作成をお願いします。



## 図録レイアウト(案)

頁	通常	50回(案)	色	
1	表紙	表紙	カラー	
2	講評 ①	目次 新	白黒	
3	講評 ②	50回記念寄稿文 新	カラー	
4	講評 ③	講評 ①	白黒	
5	受賞作品写真 ①	講評 ②	白黒	
6	受賞作品写真 ②	講評 ③	白黒	
7	受賞作品写真 ③	受賞作品写真 ①	カラー	
8	受賞作品写真 ④	受賞作品写真 ②	カラー	
9	受賞作品写真 ⑤	受賞作品写真 ③	カラー	
10	受賞作品写真 ⑥	受賞作品写真 ④	カラー	
11	出品者名簿 ①	受賞作品写真 ⑤	カラー	
12	出品者名簿 ②	受賞作品写真 ⑥	カラー	
13	出品者名簿 ③	出品者名簿 ①	白黒	
14	出品者名簿 ④	出品者名簿 ②	白黒	
15	/	出品者名簿 ③	白黒	
16		出品者名簿 ④	白黒	
17		出品者名簿 ⑤	白黒	
18		特別展示写真 新	カラー	
19		特別展示写真 新	カラー	
20		特別展示写真 新	カラー	
21		特別展示写真 新	カラー	
22		特別展示写真 新	カラー	
23	鑑賞会日程等	特別展示写真 新	カラー	
24	裏表紙	裏表紙	カラー	
	ページ数	16	ページ数	24

掲載内容	
50回記念寄稿文	会長(市長)、運営委員長
特別展示写真	審査員、運営委員の作品を掲載。頁につき3作品。

※出品数等により割付の変更が生じる場合があります。